

交 流 通 信

このコーナーでは、国内外合わせて7つある田原市の姉妹・友好都市の情報をお届けします。

▶企画課 ☎ 2 3 局 3 5 0 7

知ってる!? 設楽ダム

11月18日(土)に「第6回市政ぴーあーる講座」を行い、設楽ダムについて学ぼうという市民30名が、設楽町を訪問しました。

■ 設楽ダムの概要と必要性を知る

一行が向かった先は「豊邦交流センター」。廃校となった豊邦小学校跡地を田原市が借り受けている施設です。定刻どおりに到着すると、午前中は設楽町ダム対策室・片桐室長による「設楽ダム講座」を受講しました。建設が予定されている設楽ダムの規模や構造をはじめ、ダムがもたらす恩恵などについて説明を受けた皆さん。下流域に住む私たちにとって、設楽ダムがどれだけ重要なものかを学ぶことができました。

■ 設楽ダム建設予定地を実際に見学して

昼食後、一行はダム建設に伴う水没予定地区のうち、八橋地区と川向地区を訪れました。数々の移転対象家屋を目にするとともに、他地区も合わせると

全部で約120戸が水没してしまうことを知った皆さん。田原市の産業を支える「水」は、上流域に住む人たちの理解や協力によって供給されていることにあらためて気づき、下流域住民として、こうした現状を理解しなければならないことを学びました。

■ 田原市と設楽町との交流

姉妹都市・設楽町。グリーンメッセージや五平餅などで、もう皆さんもお馴染みですね。もちろん、今回の講座の昼食も五平餅でした。豊邦の皆さんにご協力いただき、深まる紅葉を眺めながら味わった五平餅は、講座の息抜きにもなったようです。その設楽町と田原市、実は「水」のつながりを背景に交流をしているってご存じでしたか？今後も田原市では、設楽町をはじめとした上流域との相互理解促進のため、交流事業を企画していきます。ぜひご参加ください。



▲講座の合間には「五平餅」でホッと一息。

男女共同 参画社会へ

第20回 共に考え共に歩もう

▼企画課 23局3507

「あいち男女共同参画プラン21」が改定されました

平成18年10月30日、あいち男女共同参画プラン21が改定されました。主な追加・見直しの内容は次の5つです。

- 1 「ジェンダー（社会的性別）の視点」のわかりやすい広報・啓発を推進する。
- 2 「女性や子どもに対する暴力の根絶」について、取り組みを推進する。
- 3 防災・災害復興分野、地域づくり分野、環境分野における男女共同参画を推進する。
- 4 子育てや介護などといった仕事を中心とした女性の「再チャレンジ」をはじめとする女性の能力発揮を推進する。

「ジェンダー」って何？



「男は仕事、女は家庭」「男は強く、女は優しい」などといった、社会の中で作り上げられた「男性像」や「女性像」がジェンダーです。

ジェンダーは、それ自体に良い・悪いの価値を含むものではありませんが、性別による固定的役割分担、偏見等につながっている場合があります。そのことに気づき、改善していくことが大切です。

田原市では、10月に市民の皆さんから提出していただいたパブリックコメントなどを踏まえ、田原市男女共同参画推進プランを決定しました。本年度中には皆さんにご覧いただけるよう準備を進めています。

5 男女が共に仕事と子育て・介護などを両立できるよう、働き方の見直しを含めた環境づくりを支援する。